

一般社団法人日本暗号資産等取引業協会  
「新規暗号資産の販売に関する規則」第5条第3項に基づく定期情報開示  
(対象期間：2024年12月28日～2025年3月31日)

2025年3月31日

項目	内容
<b>(1) 発行者の情報</b>	
イ	発行者の名称、所在地及び登録番号 発行者の名称：株式会社オーバース 所在地：東京都港区元赤坂一丁目2番7号 会社法人番号：0100-01-225191
ロ	発行者の沿革 株式会社オーバースは、アイドル・エンターテインメント分野、金融・証券分野及びブロックチェーン分野のそれぞれに精通したメンバーにより設立されたエンターバース合同会社により2022年3月9日に設立された。2022年5月31日に東京証券取引所プライム市場に上場するモバイルオンラインゲーム事業及びメタバース事業を営む株式会社gumi及び東京証券取引所グロース市場に上場するインターネットメディア事業、プラットフォーム事業、インターネット広告事業等を営む株式会社東京通信（現 株式会社東京通信グループ）に対し第三者割当増資を行い、同年8月31日にはエンターテインメント事業等を営む株式会社Y&N Brothersに対し第三者割当増資を行った。 代表取締役については、2024年10月11日付で奥秋淳が就任した。
ハ	発行者及びその関係会社が営む主な事業の概要 ①株式会社オーバース（発行者） 新規アイドルグループに関する企画及び運営を目的として設立された。従来のアイドルグループの企画および運営の方法にとらわれず、ブロックチェーン技術を最大限に活用したエンターテインメントの可能性を追求しながらアイドルグループの育成やマネジメントを行う。特にNFT（ノンファンジブルトークン）やメタバースなどを活用しながらアイドル活動領域の拡大を図り、従来の活動の枠を超えたアイドル像を追及することにより、Web3.0を活用しつつ日本のアイドル文化を世界中に発信していくことを目標としている。 ②エンターバース合同会社（関係会社） 株式会社オーバースを設立するためにアイドル・エンターテインメント分野、金融・証券分野及びブロックチェーン分野のそれぞれに精通したメンバーにより設立された。
ニ	発行者の役員の名義及び経歴 代表取締役社長 奥秋 淳 1996年上智大学経済学部卒業。同年株式会社第一勧業銀行（現 株式会社みずほ銀行）に入行。その後は一貫して金融関連業務に携わる。2018年株式会社coinbookに入社し同社取締役、2020年1月には同社代表取締役に就任した。暗号資産やNFT等のWeb3.0領域に広く精通し、2021年に出版された「NFTの教科書」において、【NFT×トレーディングカード】の章を執筆。Web3.0のエンターテインメントへの活用においては特に経験が深い。2024年10月に当社代表取締役に就任した。 取締役長谷川 智耶 2010年明治大学政治経済学部卒業。同年株式会社シーエー・モバイル（現 株式会社CAM）に入社。その後株式会社サイバーエージェント等を経て2020年株式会社東京通信（現 株式会社東京通信グループ）に入社し、現在は執行役員。同社における「エンタメテック」分野の責任者として、複数のアイドルグループのファンクラブサイト運営や、メッセージアプリ「B4ND」の展開等に従事している。 2024年10月に当社取締役に就任した。 取締役 岡田 剛 株式会社ティンパンアレイにて新規事業開発ゼネラルマネージャーとしてライブハウスの支配人等を務めたのち、2011年株式会社AKSに入社。同社においては営業PR部長として、AKB48グループ全体の営業、宣伝並びに広報を担当した。その後株式会社Flora代表取締役として、新潟を拠点としたアイドルグループNGT48の運営に携わった。2024年3月当社取締役に就任した。現在株式会社ALWAYS代表取締役を兼務している。 監査役 紅林 優光 1988年慶応義塾大学商学部卒業。公認会計士。1989年から太田昭和監査法人（現 EY新日本有限責任監査法人）及びその関連会社に勤務した後、1999年より紅林公認会計士事務所代表として会計・税務業務に従事している。2022年5月に監査役に就任。

ホ	発行者の業績の概要	発行者である株式会社オーバースは、アイドル・エンターテインメント分野を重点事業領域として、アイドルグループの育成及びアイドル事業の企画及び運営を行っている。また、今回のIE0により NIDTを発行・流通させ、アイドルグループとファンとのコミュニケーション促進等を図っていくことを目的としている。2023年10月7日にオーディション最終合格者11名による新アイドルグループ「WHITE SCORPION」が結成され、11月15日にオーディションFINALISTのうち17名が当社所属タレントとなった。12月7日にはWHITE SCORPIONが「眼差しSniper」で配信シングルデビューを果たし、以降WHITE SCORPIONを中心として精力的にタレント活動を行っている。2024年12月期月次累計（2024年12月31日時点）の売上高は169,760千円、経常損失は392,923千円となった。
へ	発行者の財務の状況	株式会社オーバース 2024年12月期月次累計実績（2024年12月31日時点の暫定値） 【資産の部】 流動資産：155,079千円 固定資産：78,551千円 資産合計：233,630千円 【負債の部】 流動負債：200,584千円 【純資産の部】 資本金（資本準備金を含む）：70,000千円 利益剰余金：-36,953千円 純資産の部合計：33,046千円 負債純資産合計：233,630千円  (参考) 【第2期決算公告】 当期純利益：283,914千円 利益剰余金：252,628千円
ト	発行者の社員数、組織及び機関	社員数：7名 組織及び機関：取締役会を設置。管理部、事業部、商品開発部、内部監査室の4部署で構成されている。
チ	発行者の株式の状況	発行済株式総数：320株  エンターバース合同会社 保有株式数：200株（保有比率 62.5%）  株式会社gumi 保有株式数：40株（保有比率 12.5%）  株式会社東京通信グループ 保有株式数：40株（保有比率 12.5%）  株式会社Y&N Brothers 保有株式数：40株（保有比率 12.5%）
リ	発行者のコーポレート・ガバナンスの状況	2022年5月に取締役会設置会社に移行し、それ以降定期的に取り締役会を開催している。また、監査役による監査及び内部監査室による内部監査を行っている。2024年12月から2025年2月までに実施された監査役監査並びに内部監査において、指摘事項は存在していない。

**(2) 新規暗号資産の発行及び販売等の状況（追加発行等の状況を含む）**

当社は、2023年4月24日付で開示した「Nippon Idol Tokenの販売結果に関する開示情報」のとおり、株式会社coinbook及び株式会社DMM Bitcoinを通じて新規暗号資産であるNippon Idol Token (NIDT) の販売を行いました。その状況は以下のとおりであります。なお、当日以降追加発行はございません。

販売申込期間：2023年3月29日～4月19日  
受渡決済日：2023年4月24日  
販売受託会社：株式会社coinbook及び株式会社DMM Bitcoin  
当該販売期間の終了時点における新規暗号資産の総発行量：1,000,000,000 枚  
当該販売期間の終了時点における払込総額等の合計：1,081,992,600 円

【内訳】  
株式会社coinbookでの払込総額等の合計：376,164,000 円  
株式会社 DMM Bitcoinでの払込総額等の合計：705,828,600 円  
※販売総額と販売手数料（消費税込み）の合計額  
当該販売期間の終了時点における新規暗号資産の販売総量：200,369,000 枚

【内訳】  
株式会社coinbookでの販売総量：69,660,000 枚  
株式会社DMM Bitcoinでの販売総量：130,709,000 枚

**(3) 発行者及びその関連当事者が保有する新規暗号資産の総量及びその内訳**

2025年2月28日現在における発行者及びその関連当事者が保有する新規暗号資産の総量及びその内訳は以下のとおりであります。  
なお、2023年12月30日付で発行者が保有するNIDTの一部について株式会社coinbookとの間でカスタディ契約（譲渡制限条項付）を締結しております。

- 発行者：430,392,263 枚（うちカスタディ契約（譲渡制限条項付）対象数量：294,892,917 枚）
  - 【内訳】
  - 利用者向け販売分：99,631,000 枚（うちカスタディ契約（譲渡制限条項付）対象数量：99,631,000 枚）
  - チーム自己保有：193,767,467 枚（うちカスタディ契約（譲渡制限条項付）対象数量：66,067,467 枚）
  - エコシステム報酬及びマーケティング分：136,993,796 枚（うちカスタディ契約（譲渡制限条項付）対象数量：129,194,450 枚）
- 関連当事者：33,737,490 枚

（参考）

2025年2月28日現在において当社が把握しているNIDT全数量の保有状況は以下のとおりであります。

NIDT発行数量：1,000,000,000 枚

- 利用者向け販売分：300,000,000 枚

【内訳】

販売済：200,369,000 枚

未販売：99,631,000 枚（発行者が保有）

- プロジェクト報酬：300,000,000 枚

【内訳】

ロックアップ対象外：6,000,000 枚

ロックアップ対象：294,000,000 枚（うちロックアップ解除済み：144,060,000 枚）

- チーム自己保有：210,000,000 枚

【内訳】

ロックアップ対象外：0 枚

ロックアップ対象：210,000,000 枚（うちロックアップ解除済み：102,900,000 枚）

使用分：16,232,533 枚

\*当該数量は主として事業に対する報酬として使用されましたが、うち12,800,000 枚にロックアップが課されており、現時点でロックアップ解除済みの数量は6,272,000 枚となっております。

未使用分：193,767,467 枚（発行者が保有）

- エコシステム報酬及びマーケティング分：190,000,000 枚

【内訳】

ロックアップ対象外：190,000,000 枚

配布済：53,006,204 枚

未配布：136,993,796 枚（発行者が保有）

\*用途が限定されているため、当社が市場で直接売却する予定はございません。

ロックアップ対象：0 枚

#### （4）新規暗号資産の市場価格の推移

新規暗号資産であるNIDTの市場価格の推移は以下のとおりであります。

\*株式会社coinbookよりデータ（取引所取引）の提供を受け当社で作成。

対象期間：2024/12/1～2025/2/28

高値：18.670 円

安値：12.000 円

終値：14.900 円



#### （5）対象事業の進捗の状況

当社は、NIDTの販売により調達した資金を原資として対象事業である新規アイドルグループ創造プロジェクト『IDOL3.0 PROJECT』を推進しております。  
対象事業の進捗については以下のとおりです。（前回開示分以降の一部を記載、WS=WHITE SCORPION、RT=Rain Tree）  
\*詳細は、WHITE SCORPION 公式サイト/Rain Tree 公式サイトをご参照ください。

2025年

1月13日 オンラインお話し会/サイン会 (WS/RT)  
1月19日 デジタルプロマイドvol.5個別握手会 (WS/RT)  
1月21日 FLASHデジタル写真集『はじまりの予感』綾瀬ことり (RT)  
1月29日 デビューシングル『I L U』配信リリース (RT)  
2月9日 第5回ファンクラブ限定イベント (WS)  
2月13日 『1st Anniversary LIVE～追撃。～』上映会 (WS)  
2月16日 オンラインお話し会/サイン会 (WS/RT)  
2月24日 ファンクラブイベント#2 (RT)  
3月8日 ラジオ関西「HANNA と夜ふかし」スタート (WS)  
3月1日 マイナビ東京ガールズコレクション2025 SPRING / SUMMER (RT)  
3月15日 定期公演開催記念プレイベント (WS)  
3月16日 オンラインお話し会/サイン会 (WS/RT)  
3月28日 定期公演『BASE Live』#1 (WS)  
3月30日 ファンクラブイベント#3 (RT)  
永瀬真梨出演「女優めし」FOD・フジテレビTWOにて配信・放送スタート (RT)

今後の予定

4月6日 デジタルプロマイドvol.6個別握手会 (WS/RT)  
ラジオ大阪「WHITE SCORPIONのトーク&トークン」放送スタート (WS)  
4月14日 CROSS FM「GFA presents Rain Treeのミームの森」放送スタート (RT)  
4月19日 定期公演『BASE Live』#2 (WS)  
4月23日 7thデジタルシングル配信『タイトル未定』 (WS)

※現時点での予定となります。今後変更される可能性があります。

#### (6) 調達資金の全部又は一部を使用した場合には、使用した資金の額等及び使途の内容

NIDTの販売により調達した資金の使途は以下のとおりであります。「Whitepaper」記載の計画値及び2024年9月30日までの実績値（税込支出額）を記載しております。なお、当社のNIDTの販売による資金調達額について1,500,000千円を予定していたところ、実際の資金調達額が1,001,845千円となったため、2023年6月30日に開示したとおり、その調達金額に応じて使途にかかる金額を変更しております。

調達額：1,001,845千円

対象事業プロジェクト（調達額の67%）

計画値：671,236千円  
実績値：671,236千円 対象事業の業務推進のために支出いたしました。

管理費（調達額の20%）  
計画値：200,369千円  
実績値：200,369千円 対象事業の管理全般のために支出いたしました。

予備費（調達額の13%）  
計画値：130,239千円  
実績値：130,239千円 対象事業の業務推進及び管理全般のために支出いたしました。